

新型コロナウイルスに関連した患者の発生について (令和2年2月19日)

2月18日(火)に、次の患者から名古屋市保健所に相談があり、2月19日(水)、名古屋市衛生研究所が遺伝子検査を実施し、新型コロナウイルス陽性であることが判明しました。

名古屋市保健所等は、健康観察等を実施するとともに、市民のみなさまへの周知・啓発に引き続き努めていきます。

今後の状況等は、本市公式ウェブサイト又は市政記者クラブへの資料提供により情報を提供していく予定ですので、よろしくお願ひ致します。

1 患者について

(1) 概要

50歳代 女性 市内在住 日本国籍

主な症状：倦怠感、発熱

※新型コロナウイルス陽性患者(令和2年2月15日日本市公表の女性患者)の健康観察対象者として個別把握している方ですので、健康観察に至った理由の公表は差し控えます。

(2) 行動・症状等

2月17日(月) 倦怠感、発熱。市内医療機関A受診。

2月18日(火) 倦怠感、発熱。市内医療機関B受診、入院(容態は安定)。

2月19日(水) 名古屋市衛生研究所による遺伝子検査の結果、新型コロナウイルス陽性と判定。

2月17日の発症2週間前以内に湖北省及び浙江省を含む中華人民共和国への渡航歴はありません。

患者・御家族等の人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をお願いします。

濃厚接触者については、現在調査中です。

2 新型コロナウイルスに関連した肺炎について

- ・今後とも国などの関係機関と密に連携しながら、迅速で正確な情報提供に努めてまいります。
- ・次の症状がある方は「帰国者・接触者相談センター」にご相談ください。
 - ・風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている。
(解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます)
 - ・強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある。
- ※ 高齢者や基礎疾患等のある方は、上の状態が2日程度続く場合

3 参考

コロナウイルスは人や動物の間で広く感染症を引き起こすウイルスです。人に感染症を引き起こすものはこれまで6種類が知られていますが、深刻な呼吸器疾患を引き起こすことがあるSARS-CoV（重症急性呼吸器症候群コロナウイルス）とMERS-CoV（中東呼吸器症候群コロナウイルス）以外は、感染しても通常の風邪などの重度でない症状にとどまります。詳細は、国立感染症研究所の情報ページをご参照ください。

国立感染症研究所「人に感染するコロナウイルス」（外部サイトへリンク）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc/2482-2020-01-10-06-50-40/9303-coronavirus.html>